

NYマーケットレポート (2019年8月15日)

2019年8月15日(木)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%
日経平均	20405.65	-249.48	1.95%
ハンセン指数	25495.46	+193.18	-1.36%
上海総合	2815.80	+6.88	12.91%
韓国総合	1938.37	+12.54	-5.03%
豪ASX200	6408.09	-187.80	13.49%
シンガポールST	3126.09	-21.51	1.87%
インドSENSEX	休場		#VALUE!

*インド市場はIndependence Dayのため休場

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	106.01	106.78	105.70
EUR/JPY	117.83	118.98	117.63
GBP/JPY	128.37	128.99	127.48
AUD/JPY	71.85	72.49	71.34
EUR/USD	1.1114	1.1158	1.1092
BRL/JPY	26.405	26.497	25.957
RUB/JPY	1.593	1.619	1.581

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%
英FT100	7067.01	-80.87	5.04%
仏CAC40	5236.93	-14.37	10.70%
独DAX	11412.67	-79.99	8.09%
スペインIBX35	8519.00	-3.70	-0.24%
イタリアFTSE MIB	休場		#VALUE!
トルコ・イスタンブール100	96578.70	-2826.33	5.82%
ロシアRTS	1250.13	-9.55	16.97%
南ア全株指数	53840.93	-188.50	2.09%

*イタリア市場は聖母被昇天祭のため休場

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1531.20	+3.40	19.50%
NY 原油	54.47	-0.76	19.95%
CBOTコーン	371.00	+0.75	-1.07%
CRB指数	170.035	-0.610	0.14%
ドル指数先物	98.114	+0.157	2.02%
VIX指数	21.18	-0.92	-16.68%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	25579.39	+99.97	9.65%
S&P500	2847.60	+7.00	13.59%
NASDAQ	7766.62	-7.32	17.05%
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	16012.53	-33.41	11.80%
メキシコ・ボルサ指数	38574.18	-75.92	-7.36%
ブラジル・ボベスパ指数	99056.91	-1201.10	12.71%

x一部暫定値

Crypto Currency	本日	前日
CME Bitcoin(先物・期近)	10440	10225
Ripple (BSTP)	0.264	0.269
Ethereum (BSTP)	187.07	188.30
Bitcoin Cash	319.28	315.18

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.277%	-0.268%
5年債	-0.311%	-0.302%
10年債	-0.233%	-0.219%
30年債	0.168%	0.200%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	-0.713%	-0.650%
英国 10年債	0.408%	0.448%
フランス 10年債	-0.440%	-0.370%
米国債利回り		
2年債	1.496%	1.577%
3年債	1.447%	1.524%
5年債	1.424%	1.489%
7年債	1.479%	1.535%
10年債	1.527%	1.579%
30年債	1.973%	2.018%

8/16 経済指標スケジュール	
08:50	【日本】8月対内外証券投資
09:30	【シンガポール】7月輸出
09:30	【シンガポール】7月電子機器輸出
12:00	【ニュージーランド】7月非居住者国債保有率
16:00	【トルコ】6月鉱工業生産
17:30	【香港】2Q GDP
18:00	【欧州】6月貿易収支
21:00	【ポーランド】7月消費者物価指数
21:30	【米国】7月住宅着工件数
21:30	【米国】7月建設許可件数
21:30	【カナダ】6月国際証券取扱高
22:00	【ブラジル】6月貿易収支
23:00	【米国】8月ミシガン大学消費者信頼感指数

8/16 主要会議・講演・その他予定

NY 市場レポート

主要な米経済指標結果

8月ニューヨーク連銀製造業景気指数 4.8 (予想 1.9・前回 4.3)

8月のニューヨーク連銀製造業景況指数は、市場予想を上回り、前月から小幅上昇となった。関連指数では、新規受注が+6.7 (前月-1.5)、出荷が9.3 (7.3)、と前月から上昇したほか、雇用も-1.6 (-9.6) と前月から改善したものの、3ヵ月連続でマイナスとなった。また、受注残は-9.7 (-5.1)、支払価格は-23.2 (25.5)、販売価格は4.5 (5.8) と2016年12月以来の低水準となった。



データを基に SBILM が作成

8月フィラデルフィア連銀景況指数 16.8 (予想 10.0・前回 21.8)

8月の米フィラデルフィア連銀景況指数は市場予想を上回ったものの、前月比5ポイント低下した。新規受注が25.8 (前月18.9)、販売価格が13.0 (9.5)、受注残が9.1 (3.7) が上昇した一方、支払価格は12.8 (16.1)、出荷は19.0 (24.9) が低下、中でも雇用は3.6 (30.0) 大きく低下し2016年11月以来の低水準となった。

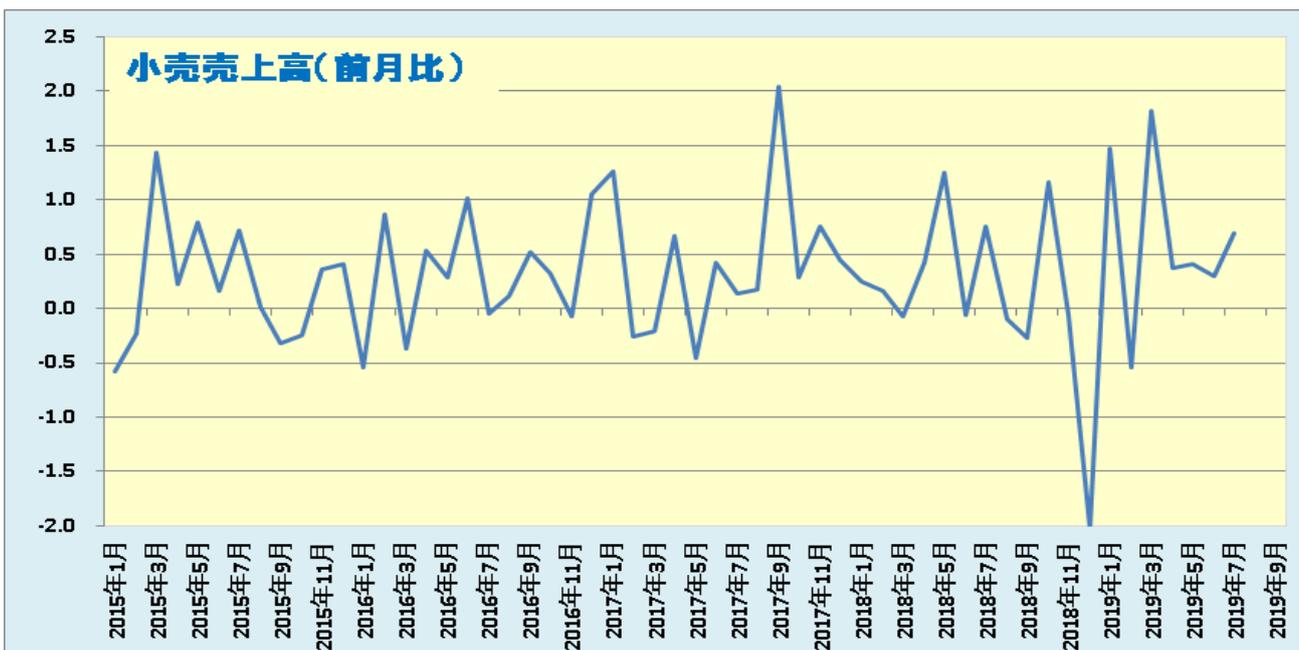


データを基に SBILM が作成

7月小売売上高(前月比) 0.7% (予想 0.3%・前回 0.4%⇒0.3%)

7月小売売上高[除自動車](前月比) 1.0% (予想 0.4%・前回 0.4%⇒0.3%)

7月の米小売売上高は、市場予想を上回り、5ヵ月連続のプラスとなった。ネット通販が好調だったことが下支え要因となった。家具が+0.3% (前月-0.4%) 電気製品が+0.9% (-0.7%) となった一方、自動車・同部品は-0.6% (+0.3%)、食品・飲料は+0.6% (+0.8%) と低下した。百貨店の小売りは+1.2% (-1.1%)、無店舗は+2.8% (+1.9%)、飲食店も1.1% (0.7%) となった。



データを基に SBILM が作成

新規失業保険申請件数 22.0 万件（予想 21.2 万件・前回 20.9 万件⇒21.1 万件）

失業保険継続受給者数 172.6 万人（予想 168.5 万人・前回 168.4 万人⇒168.7 万人）

米失業保険申請件数は、前週比+0.9 万件と市場予想を上回る悪化となった。申請件数の4週移動平均は+0.1 万件的の21.4 万件、また、失業保険継続受給者数は、前週比+3.9 万となり、4週移動平均は+9250 人の169 万7250 人となった。

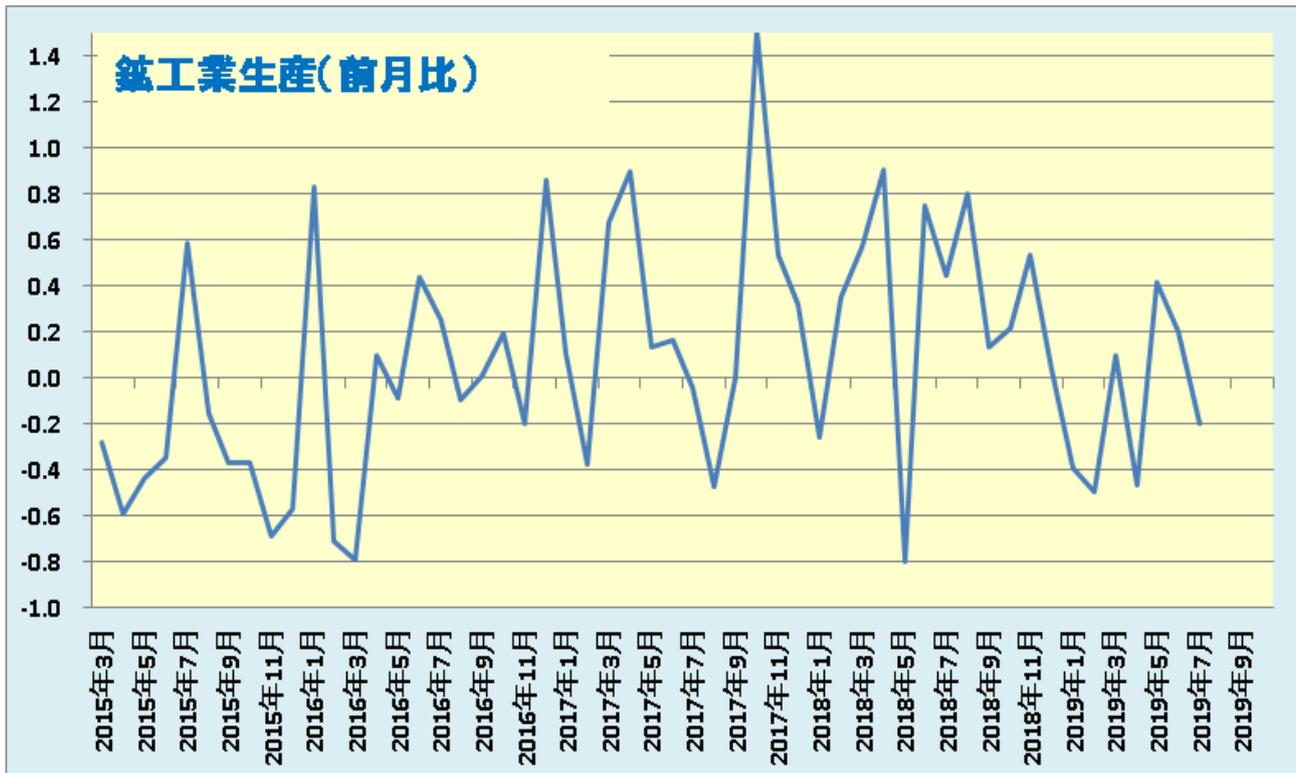


データを基に SBILM が作成

7月鉱工業生産（前月比） -0.2%（予想 0.1%・前回 0.0%⇒0.2%）

7月設備稼働率 77.5%（予想 77.8%・前回 77.9%⇒77.8%）

7月の米鉱工業生産指数は、市場予想を下回り、3ヵ月ぶりにマイナスとなった。製造業が-0.4%（前月+0.6%）、鉱業が-1.8%（+0.6%）、エネルギーが-0.3%（-0.4%）と軒並みマイナスとなったことが影響したほか、設備稼働率も前月から低下するなど、米中通商問題の影響が製造業、鉱業に及んでいることを伺わせる結果となった。



データを基に SBILM が作成

ダウ平均、S&P500 は反発、ナスダックは小幅続落

米株式市場は、7月の米小売売上高が市場予想を上回ったことで、米景気後退懸念が和らいだとの見方に加え、前日の大幅安の反動から、主要株価指数は序盤から底固い動きとなった。しかし、米中貿易協議の先行きに対する警戒感は依然として根強く、上値も限られ、ダウ平均株価は反発した一方、ナスダックはハイテク企業の業績見通しが市場予想を下回ったことや、電機大手の不正会計疑惑が嫌気され小幅に続落した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	消費者サービス	1.12%	1	ウォルマート	6.11%
2	通信サービス	1.04%	2	ボーイング	2.37%
3	金融	0.76%	3	コカ・コーラ	1.66%
	テクノロジー	-0.92%		ウォルグリーンBA	-2.22%
	素材	-1.59%		シスコシステムズ	-8.61%

データを基に SBILM が作成

ドル円・クロス円はやや上値の重い動き

NY 市場では、序盤に発表されたニューヨーク連銀製造業景気指数、フィラデルフィア連銀景況指数、小売売上高がいずれも市場予想を上回る結果となったことや、米 10 年債利回りが 1.5118% から 1.5911% まで上昇したことを受けて、ドル/円は 106.34 まで上昇した。上昇一服後は、米主要株価指数が伸び悩んだほか、米 10 年債利回りが低下したことから、ドル円・クロス円は上値の重い動きとなった。その後、米 10 年債利回りが 1.4732% まで低下し、2016 年 8 月以来の低水準となったことでドル/円は 105.81 まで下落したものの、取引終盤にかけて 10 年債利回りが、1.52% 台へ上昇したことからドル/円も 106 円台へ反発して取引を終えた。



出所：総合分析チャート

前営業日のロシアルーブル、ブラジルレアル

◇ロシアルーブル

昨夜 15 日のルーブルは対ドルで 66.2725 ルーブル、対円でも 1.6011 円と対ドル、対円でルーブル安と下落した。米中の貿易問題を巡る先行き不透明感を背景に米長期金利の低下が進むなど景気後退が意識され、投資家のリスク許容度が後退、ブレント原油やロシア株式市場の下落も嫌気された。

ドル建のロシア RTS 株価指数は 9.55Pts 安の 1,250.13Pts と下落したほか、MOEX 指数も 2,625.58Pts (11.46Pts 安) と続落した。米中貿易問題や景気減速懸念など米長期金利の低下などネガティブな材料を背景にリスク回避の動きが影響した。

◇ブラジルリアル

リアルは対ドルで 3.9878 レアル、対円でも 26.572 円とリアル高となった。前日に一時 5/28 以来の 4.0535 レアルまでリアル安が進行した反動に加え、ブラジル中銀がドル売りを実施したことも影響した。

ボブスパ指数は 1201.10Pts 安の 99,056.91Pts と続落した。中国による対米報復措置検討との報道が嫌気され、米中間の対立激化、対立長期化への懸念が重石となった。

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。